

2010年11月15日

## WTCC最終戦も開催

### マカオグランプリに28年連続でオフィシャルタイヤを供給

横浜ゴム（株）（社長：南雲忠信）は11月18日（木）から21日（日）、マカオ（中国）で開催される「第57回マカオグランプリ」にADVANレーシングタイヤをオフィシャル供給する。同グランプリへのタイヤ供給は1983年以来28年連続。同時開催するFIA世界ツーリングカー選手権（WTCC）最終戦などにもタイヤ供給する。

「マカオグランプリ」は1954年にスタートしたアジアで最も歴史のあるレースで、F3マカオグランプリ、WTCC最終戦、モーターサイクルレースなどが行われる。一般公道を閉鎖して行われる同グランプリは一般のサーキットとは異なるタイヤ特性が必要となる。ADVANレーシングタイヤは、こうした要求特性を十分に満たすことが高く評価され、長年、オフィシャルタイヤに指定されてきた。F3グランプリはF1への登竜門とも呼ばれ、アイルトン・セナやミハエル・シューマッハ、日本人では佐藤琢磨（2001年）や国本京佑（2008年）が優勝している。今年は日本人ドライバー4名を含め、世界各国のF3選手権上位者32名が参加する。なお、F3レースでは同グランプリとドイツF3選手権にタイヤを供給しているほか、2011年から3年間、全日本F3選手権へのタイヤ供給が決定している。

WTCCは世界最高峰のツーリングカーレース。2006年から横浜ゴムが単独サプライヤーとしてWTCC専用設計のコントロールタイヤを供給しており、優れた走行性能や安定した品質が高く評価され、2012年までの供給が決定している。同レースには環境性能を高めたADVANエコレーシングタイヤを供給する。



F3 マカオグランプリのスタートシーン(2009年)

このリリースに関するお問い合わせ先  
横浜ゴム（株）広報部 担当：菊地  
TEL：03-5400-4531 FAX：03-5400-4570